

## 令和 6 (2024) 年度栃木県国民健康保険特別会計当初予算 (案) の概要について (報告)

令和 6 (2024) 年 2 月 8 日 栃木県保健福祉部国保医療課

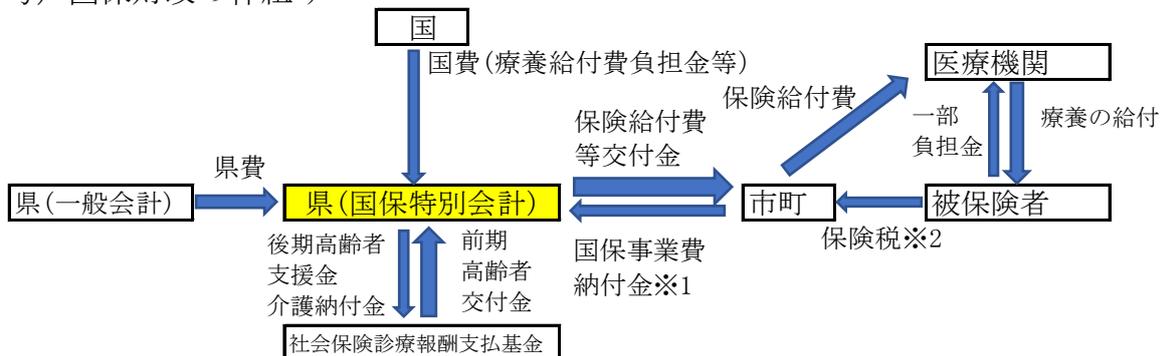
令和 6 (2024) 年度の栃木県国民健康保険特別会計当初予算について、歳出額については令和 2 (2020) 年度、令和 4 (2022) 年度の診療費をもとに診療費推計を行った結果、県が市町へ支払う保険給付費等交付金は約 1,330 億円の見込みとなり、社会保険診療報酬支払基金への後期高齢者支援金・介護納付金等、県内の保健事業を推進するための国保ヘルスアップ支援事業等を合わせて約 1,697 億円である。

また、歳入額については、社会保険診療報酬支払基金からの前期高齢者交付金が約 600 億円、国費・県費 (一般会計からの繰入)は約 575 億円であり、市町から徴収する国保事業費納付金は約 488 億円である。

歳出 1,697 億円	保険給付費等交付金 約 1,330 億円 (約 1,312 億円)		後期高齢者支援金 介護納付金等 約 365 億円 (約 372 億円)	その他 約 31 億円 (約 20 億円)
	前期高齢者交付金 約 600 億円 (約 608 億円)	国費・県費 約 575 億円 (約 567 億円)	国保事業費 納付金 約 488 億円 (約 488 億円)	
歳入 1,697 億円				

()内は令和 5 年度予算額

## 参考) 国保財政の枠組み



※1 国の通知をもとに各市町ごとに県が算定

※2 県が示した国保事業費納付金や標準保険料率を参考に、財政調整基金の残高や前年度繰越金の額を考慮して市町が決定